

東急五反田ビルのリニューアルを実施

専門店フロアの新設と、東急ストアのリフレッシュで、駅直結型SCに生まれ変わります



東京急行電鉄株式会社
株式会社東急ストア

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）は、このたび、東急池上線五反田駅直結の商業ビル「東急五反田ビル」（地上8階地下2階建、所有：東京急行電鉄）のリニューアルを実施することを決定しました。

「東急五反田ビル」は1980年2月の開業以来、東急ストア（本社：東京都目黒区、社長：高橋一郎）が全館（営業用フロアは地下1階から8階までの9フロア）を総合スーパー「五反田とうきゅう」として営業してきましたが、ターミナル駅である五反田のさらなる活性化を図るため、駅直結という立地を活かしたショッピングセンターとして再生するものです。

具体的には、東急ストアが地下1階から地上3階までの4フロアに入居し、地域のお客さまの豊かな日常生活や駅利用のお客さまの便利なお買い物のお手伝いができるよう食品、日用雑貨、実用衣料を中心とした店舗としてリフレッシュオープンします。さらに4階から最上階の8階までの5フロアには専門店フロアを新設し、五反田駅をご利用いただいている働く女性をターゲットとした物販店や飲食店などを誘致します。

専門店フロアの設置により新たな魅力付けをすることでビル全体の集客力向上を図り、リフレッシュオープンする東急ストア店舗との相乗効果発揮を目指します。

また施設のリニューアルも併せて実施し、池上線五反田駅に直結する4階は、ショッピングセンター全体の新たなエントランスフロアと位置づけ、吹き抜けを新設して明るく開放的なフロアに改装するとともに、吹き抜け周りには待ち合わせスペースとして利用可能なカフェなどを設置します。また、4階から地下1階の食品フロアに直結するエレベータを新設し、帰宅時の買い物などの際の利便性を向上させます。

リニューアル工事は2007年4月に着手し、2007年秋に東急ストアがリフレッシュオープン、2008年春に全館がグランドオープンする予定です。

東京急行電鉄は2006年2月に、東急線沿線におけるグループ商業施設の戦略的配置などを全体最適の観点から推進するための基本戦略「東急グループリテール事業リファインプラン」を策定しました。今回の計画は、この基本戦略に基づく各地域、施設でのリファイン計画実践の一環として行うものです。

東急五反田ビルの概要は次の通りです。

東急五反田ビルの概要

建物名称	東急五反田ビル
所在地	東京都品川区東五反田二丁目1番2号
規模	地上8階地下2階建
延床面積	15,598.27㎡
リニューアルオープン時期	
	東急ストアのリフレッシュオープン 2007年秋（予定）
	全館グランドオープン 2008年春（予定）
その他	専門店フロアの店舗数は約40店を想定しています

以上